

園芸産地を目指して！

特産の伝統野菜「笹神なす」出荷中。 (JAささかみアグリセンター)

阿賀野市笹神地区より、緑と黄緑色が特徴的な伝統野菜「笹神なす」を出荷中です。今年新規参入3戸を含め12戸が約1200株を栽培。適度な降雨と日照で品質は良好です。笹神なすは、ドライカレーや麻婆茄子に入れるなどの食べ方がお勧めです。

出荷は10月下旬まで続き、道の駅あがの、市内スーパーのウオロク・原信、新潟市や新発田市のわくわくファーム各店、一部の量販店で販売しています。



笹神なす向上委員会のメンバー



出荷物を確認する北上代表

市役所で盆花・野菜販売をおこないます。 (JAあがのアグリセンター)

お盆のお墓参りに必要な盆花と夏野菜。阿賀野市在住の地域おこし協力隊、新規・ベテラン園芸生産者が対面販売をおこないます。

★開催案内★

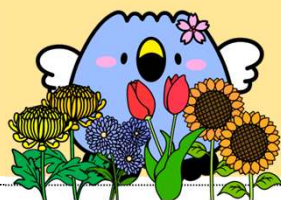
開催日時：令和8年8月12日（水）正午から午後1時まで（無くなり次第終了）

開催場所：阿賀野市役所本庁1階ロビー

販売品目：アスター、組花、えだまめ、漬物用なす、オクラ などなど

販売対象者：阿賀野市民・市内勤務者

支払方法：現金またはPayPay



★JA・農林課・普及センターでは、さまざまな品目の栽培指導や支援を行うなど、園芸生産をサポートしています。ご興味のある方は下記までお問い合わせください。

【問い合わせ】 ○JA新潟かがやき あがのアグリセンター（樋口・中島） TEL62-2235
○JA新潟かがやき ささかみアグリセンター（石山） TEL25-7252
○阿賀野市農林課農林振興係（直通） TEL61-2478
○新発田農業普及指導センター（直通） TEL0254-26-9158

おうちごはんプロジェクトに参加しています。 (JAあがのアグリセンター)

毎年、阿賀野市社会福祉協議会が市内ひとり親世帯に対し、夏・冬・春休みの長期休暇前に食料・日用品の配布を行っています。

JAあがのアグリセンターの「あがの園芸部会」も毎回参加し、旬の野菜、果物を提供。旬のものを食べ、食卓での会話のきっかけづくりや、親子の健康維持などに繋がるよう活動しています。

今回は、7月26日（日）、27日（月）に、保健福祉センター京和荘にて約100世帯へ提供しました。



生産者からの野菜提供品



食料品を受け取ることも

7月1日～9月30日は、熱中症等対策声かけ期間です。

7月に入り、気温35℃以上の「真夏日」が続く中、今年は気温40℃以上の「酷暑日」も全国各地で観測されています。

農林水産省は今年、「熱中症等対策声かけ期間」を新設しました。今夏のキャッチフレーズは、「いのちをうばう、夏のひとり作業」です。熱中症死亡事故の多くは1人作業で発生しています。命を守るため、家族や地域で声をかけあいましょう。

熱中症予防のポイント



高温時の作業は避ける



単独作業は避ける



こまめな休憩
水分塩分補給



熱中症対策アイテムの活用
(ファン付き作業服、
ネッククーラーなど)

阿賀野市園芸品目ガイド

阿賀野市農業振興協議会では、既存産地の維持拡大と新規生産者の参入を目的に、園芸おすすめ24品目について記載した「阿賀野市園芸品目ガイド」を作成しています。阿賀野市ホームページに掲載していますので、二次元コードからご覧ください。



園芸情報は阿賀野市のホームページからもご覧いただけます！

阿賀野市 園芸情報

検索



もしくは、二次元コードからご覧ください。

